



2020年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年5月20日
上場取引所 東

上場会社名 東京海上ホールディングス株式会社
 コード番号 8766 URL <https://www.tokiomarinehd.com/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 小宮 暁
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部 マネージャー (氏名) 平野 哲也 TEL 03-5223-3212
 定時株主総会開催予定日 2020年6月29日 配当支払開始予定日 2020年6月30日
 有価証券報告書提出予定日 2020年6月26日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有（アナリスト向け）

(注) 金額は記載単位未満を切り捨てており、諸比率は四捨五入によって表示しております。

1. 2020年3月期の連結業績（2019年4月1日～2020年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	5,465,432	△0.2	363,945	△12.6	259,763	△5.4
2019年3月期	5,476,720	1.4	416,330	20.7	274,579	△3.4

(注) 包括利益 2020年3月期 2,737百万円 (△93.6%) 2019年3月期 42,871百万円 (△91.4%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	経常収益 経常利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	369.74	369.45	7.5	1.5	6.7
2019年3月期	383.01	382.69	7.4	1.8	7.6

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 △4,445百万円 2019年3月期 △3,310百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	25,253,966	3,426,675	13.4	4,832.05
2019年3月期	22,531,402	3,603,741	15.9	5,058.66

(参考) 自己資本 2020年3月期 3,372,148百万円 2019年3月期 3,574,233百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	997,623	△2,546,411	1,543,105	1,021,167
2019年3月期	945,437	△566,757	△379,067	1,023,342

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期	—	160.00	—	90.00	250.00	178,192	65.3	4.9
2020年3月期	—	130.00	—	95.00	225.00	157,589	60.9	4.5
2021年3月期(予想)	—	100.00	—	100.00	200.00			

(注) 1. 2019年3月期 年間配当金(合計)の内訳 普通配当 180円 資本水準調整のための一時的な配当(※) 70円
 2. 2020年3月期 年間配当金(合計)の内訳 普通配当 190円 資本水準調整のための一時的な配当(※) 35円
 3. 2021年3月期(予想) 年間配当金(合計)の内訳 普通配当 200円 資本水準調整のための一時的な配当(※) —

(※) 機動的な資本政策の遂行を目的として実施するものです。

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う影響額を現時点で合理的に算定することが困難なため、未定といたします。今後、合理的な算定が可能となった時点で速やかに公表いたします。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 ② ①以外の会計方針の変更：無
 ③ 会計上の見積りの変更：無
 ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

2020年3月期	702,000,000株	2019年3月期	710,000,000株
2020年3月期	4,129,635株	2019年3月期	3,443,216株
2020年3月期	702,541,718株	2019年3月期	716,886,595株

(参考) 個別業績の概要

2020年3月期の個別業績（2019年4月1日～2020年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	207,867	△30.7	185,637	△34.2	185,693	△34.1	185,892	△33.2
2019年3月期	299,837	31.8	282,264	31.1	281,967	30.9	278,374	36.8

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期	264.59	264.38
2019年3月期	388.30	387.98

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	2,389,910	2,384,250	99.7	3,412.81
2019年3月期	2,409,066	2,403,369	99.7	3,398.01

(参考) 自己資本 2020年3月期 2,381,704百万円 2019年3月期 2,400,889百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う影響額を現時点で合理的に算定することが困難なため、未定といたします。今後、合理的な算定が可能となった時点で速やかに公表いたします。

なお、業績予想に関する事項については、添付資料2ページをご覧ください。

添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当連結会計年度の経営成績の概況	2
(2) 当連結会計年度の財政状態の概況	2
(3) 翌連結会計年度の業績予想	2
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	2
3. 連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 連結貸借対照表	3
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	5
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 継続企業の前提に関する注記	12
(6) 追加情報	12
(7) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(セグメント情報)	13
(1株当たり情報)	15
(企業結合等関係)	15
(重要な後発事象)	16
4. その他	17
(1) 損益状況の対前期比較	17
(2) 種目別保険料・保険金	18
(3) 有価証券関係	19

1. 経営成績等の概況

(1) 当連結会計年度の経営成績の概況

当連結会計年度の世界経済は、米中貿易摩擦が下期に小康状態となるなどの動きもありましたが、年度末にかけ、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大により急速に減速し、金融資本市場も不安定さを増しました。

わが国経済は、外需の低迷や自然災害に加え、同感染症拡大の影響により、景気が大きく落ち込みました。

このような情勢のもと損害保険・生命保険を中心に事業展開を行った結果、当連結会計年度の連結経営成績は以下のとおりとなりました。

保険引受収益4兆7,019億円、資産運用収益6,422億円などを合計した経常収益は、前連結会計年度に比べて112億円減少し、5兆4,654億円となりました。一方、保険引受費用4兆962億円、資産運用費用829億円、営業費及び一般管理費8,927億円などを合計した経常費用は、前連結会計年度に比べて410億円増加し、5兆1,014億円となりました。

この結果、経常利益は前連結会計年度に比べて523億円減少し、3,639億円となりました。

経常利益に特別利益、特別損失、法人税等合計などを加減した親会社株主に帰属する当期純利益は前連結会計年度に比べて148億円減少し、2,597億円となりました。

報告セグメント別の状況は以下のとおりであります。

国内損害保険事業におきましては、経常収益は前連結会計年度に比べて646億円減少し、2兆7,825億円となりました。経常利益は、前連結会計年度に比べて487億円減少し、1,795億円となりました。

国内生命保険事業におきましては、経常収益は前連結会計年度に比べて312億円減少し、7,481億円となりました。経常利益は、前連結会計年度に比べて115億円増加し、518億円となりました。

海外保険事業におきましては、経常収益は前連結会計年度に比べて808億円減少し、1兆8,912億円となりました。経常利益は、前連結会計年度に比べて161億円減少し、1,254億円となりました。

(2) 当連結会計年度の財政状態の概況

当連結会計年度末の連結総資産は、国内生命保険会社が保有する有価証券が増加したことに加え、Privilege Underwriters, Inc. の新規連結などにより、前連結会計年度末に比べて2兆7,225億円増加し、25兆2,539億円となりました。

また、当連結会計年度のキャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、支払保険金の減少などにより、前連結会計年度に比べて521億円収入が増加し、9,976億円の収入となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の取得による支出が増加したことなどにより、前連結会計年度に比べて1兆9,796億円支出が増加し、2兆5,464億円の支出となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、資金調達目的の債券貸借取引受入担保金の増加などにより、前連結会計年度に比べて1兆9,221億円収入が増加し、1兆5,431億円の収入となりました。

これらの結果、当連結会計年度末の現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末より21億円減少し、1兆211億円となりました。

(3) 翌連結会計年度の業績予想

翌連結会計年度の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う影響額を現時点で合理的に算定することが困難なため、未定といたします。

新型コロナウイルス感染症の影響につきましては、保険引受では、経済活動の落ち込みに伴う保険料収入の減収、海外を中心とした新種保険等の保険金支払いの増加、資産運用では、金利低下によるインカム利回りの低下や、株価下落等に伴う減損の計上などが考えられますが、新型コロナウイルス感染症の収束時期を含めその影響の程度を見通すことが困難なため、通期業績予想を未定とするものです。

今後、合理的な算定が可能となった時点で速やかに公表いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、財務情報の国際的な比較可能性の向上とグループ内での会計方針の統一を目的として、国際財務報告基準(IFRS)を適用することを検討しており、グループ内の各種の整備を進めております。適用時期については、保険契約に関する会計基準(IFRS第17号)の動向等を踏まえて決定する予定です。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
資産の部		
現金及び預貯金	851,657	820,873
買現先勘定	999	999
債券貸借取引支払保証金	9,084	4,612
買入金銭債権	1,468,952	1,363,752
金銭の信託	2,156	2,103
有価証券	16,502,611	17,875,998
貸付金	932,167	1,524,100
有形固定資産	293,257	315,216
土地	134,594	133,825
建物	120,865	134,346
建設仮勘定	651	4,206
その他の有形固定資産	37,145	42,837
無形固定資産	767,598	1,101,306
ソフトウェア	39,810	43,992
のれん	411,681	533,432
その他の無形固定資産	316,106	523,880
その他資産	1,664,969	2,217,451
退職給付に係る資産	17,515	2,710
繰延税金資産	29,511	33,888
支払承諾見返	2,230	2,114
貸倒引当金	△11,308	△11,162
資産の部合計	22,531,402	25,253,966
負債の部		
保険契約準備金	16,416,905	17,222,596
支払備金	2,863,815	2,995,636
責任準備金等	13,553,090	14,226,960
社債	57,514	270,536
その他負債	1,692,804	3,628,726
債券貸借取引受入担保金	197,623	1,620,178
その他の負債	1,495,180	2,008,548
退職給付に係る負債	254,430	245,966
賞与引当金	61,371	70,698
特別法上の準備金	108,457	118,071
価格変動準備金	108,457	118,071
繰延税金負債	294,805	239,668
負ののれん	39,140	28,911
支払承諾	2,230	2,114
負債の部合計	18,927,661	21,827,291

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	150,000	150,000
利益剰余金	1,742,188	1,800,292
自己株式	△18,299	△23,210
株主資本合計	1,873,889	1,927,082
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,676,369	1,435,437
繰延ヘッジ損益	9,472	11,427
為替換算調整勘定	24,892	8,042
退職給付に係る調整累計額	△10,389	△9,840
その他の包括利益累計額合計	1,700,344	1,445,066
新株予約権	2,479	2,545
非支配株主持分	27,027	51,980
純資産の部合計	3,603,741	3,426,675
負債及び純資産の部合計	22,531,402	25,253,966

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
経常収益	5,476,720	5,465,432
保険引受収益	4,769,640	4,701,979
正味収入保険料	3,587,400	3,598,396
収入積立保険料	80,592	77,041
積立保険料等運用益	42,624	39,466
生命保険料	1,053,520	981,900
その他保険引受収益	5,503	5,174
資産運用収益	589,247	642,214
利息及び配当金収入	492,962	513,041
金銭の信託運用益	101	—
売買目的有価証券運用益	6,708	18,016
有価証券売却益	121,973	142,625
有価証券償還益	2,011	541
その他運用収益	8,114	7,456
積立保険料等運用益振替	△42,624	△39,466
その他経常収益	117,831	121,238
負ののれん償却額	10,229	10,229
その他の経常収益	107,602	111,009
経常費用	5,060,389	5,101,486
保険引受費用	4,079,779	4,096,249
正味支払保険金	2,109,949	2,057,707
損害調査費	141,980	145,299
諸手数料及び集金費	707,591	694,708
満期返戻金	164,761	158,337
契約者配当金	28	18
生命保険金等	492,276	412,721
支払備金繰入額	170,883	128,992
責任準備金等繰入額	287,010	489,344
その他保険引受費用	5,296	9,120
資産運用費用	90,259	82,938
金銭の信託運用損	1,540	50
有価証券売却損	18,967	12,723
有価証券評価損	9,835	26,577
有価証券償還損	1,081	772
金融派生商品費用	29,648	12,809
特別勘定資産運用損	3,530	8,449
その他運用費用	25,655	21,554
営業費及び一般管理費	861,365	892,776

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
その他経常費用	28,985	29,522
支払利息	17,039	18,940
貸倒引当金繰入額	—	808
貸倒損失	308	133
持分法による投資損失	3,310	4,445
保険業法第113条繰延資産償却費	3,826	—
その他の経常費用	4,500	5,195
経常利益	416,330	363,945
特別利益	5,011	9,695
固定資産処分益	1,352	173
段階取得に係る差益	2,891	4,454
関係会社株式売却益	431	4,336
その他特別利益	334	731
特別損失	35,607	19,513
固定資産処分損	1,908	1,941
減損損失	3,248	6,386
特別法上の準備金繰入額	7,945	9,614
価格変動準備金繰入額	7,945	9,614
不動産圧縮損	—	0
関係会社株式売却損	22,504	209
その他特別損失	—	1,359
税金等調整前当期純利益	385,733	354,127
法人税及び住民税等	119,450	118,662
法人税等調整額	△9,437	△26,372
法人税等合計	110,013	92,289
当期純利益	275,720	261,838
非支配株主に帰属する当期純利益	1,140	2,074
親会社株主に帰属する当期純利益	274,579	259,763

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	275,720	261,838
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△188,327	△244,344
繰延ヘッジ損益	△1,357	1,394
為替換算調整勘定	△49,377	△13,968
退職給付に係る調整額	9,676	544
持分法適用会社に対する持分相当額	△3,464	△2,726
その他の包括利益合計	△232,848	△259,100
包括利益	42,871	2,737
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	43,133	△715
非支配株主に係る包括利益	△262	3,452

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本			
	資本金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	150,000	1,837,908	△114,446	1,873,461
在外子会社の会計基準の改正による累積的影響額				—
在外子会社の会計基準の改正を反映した当期首残高	150,000	1,837,908	△114,446	1,873,461
当期変動額				
剰余金の配当		△172,636		△172,636
親会社株主に帰属する当期純利益		274,579		274,579
自己株式の取得			△102,318	△102,318
自己株式の処分		△475	1,316	841
自己株式の消却		△197,149	197,149	—
連結範囲の変動				—
連結子会社の増資による持分の増減		△9		△9
その他		△28		△28
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)				
当期変動額合計	—	△95,719	96,147	427
当期末残高	150,000	1,742,188	△18,299	1,873,889

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額			
当期首残高	1,864,865	10,829	76,081	△20,044	2,552	27,789	3,835,536
在外子会社の会計基準の改正による累積的影響額							—
在外子会社の会計基準の改正を反映した当期首残高	1,864,865	10,829	76,081	△20,044	2,552	27,789	3,835,536
当期変動額							
剰余金の配当							△172,636
親会社株主に帰属する当期純利益							274,579
自己株式の取得							△102,318
自己株式の処分							841
自己株式の消却							—
連結範囲の変動							—
連結子会社の増資による持分の増減							△9
その他							△28
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△188,495	△1,357	△51,189	9,654	△72	△762	△232,222
当期変動額合計	△188,495	△1,357	△51,189	9,654	△72	△762	△231,795
当期末残高	1,676,369	9,472	24,892	△10,389	2,479	27,027	3,603,741

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本			
	資本金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	150,000	1,742,188	△18,299	1,873,889
在外子会社の会計基準の改正による累積的影響額		△3,565		△3,565
在外子会社の会計基準の改正を反映した当期首残高	150,000	1,738,622	△18,299	1,870,323
当期変動額				
剰余金の配当		△154,882		△154,882
親会社株主に帰属する当期純利益		259,763		259,763
自己株式の取得			△50,940	△50,940
自己株式の処分		△321	1,066	744
自己株式の消却		△44,962	44,962	-
連結範囲の変動		2,272		2,272
連結子会社の増資による持分の増減				-
その他		△199		△199
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)				
当期変動額合計	-	61,669	△4,910	56,759
当期末残高	150,000	1,800,292	△23,210	1,927,082

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	退職給付 に係る 調整累計額			
当期首残高	1,676,369	9,472	24,892	△10,389	2,479	27,027	3,603,741
在外子会社の会計基準の改正による累積的影響額	3,565						-
在外子会社の会計基準の改正を反映した当期首残高	1,679,935	9,472	24,892	△10,389	2,479	27,027	3,603,741
当期変動額							
剰余金の配当							△154,882
親会社株主に帰属する当期純利益							259,763
自己株式の取得							△50,940
自己株式の処分							744
自己株式の消却							-
連結範囲の変動							2,272
連結子会社の増資による持分の増減							-
その他							△199
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△244,498	1,955	△16,850	548	66	24,953	△233,825
当期変動額合計	△244,498	1,955	△16,850	548	66	24,953	△177,066
当期末残高	1,435,437	11,427	8,042	△9,840	2,545	51,980	3,426,675

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	385,733	354,127
減価償却費	59,732	60,921
減損損失	3,248	6,386
のれん償却額	49,620	53,882
負ののれん償却額	△10,229	△10,229
支払備金の増減額 (△は減少)	169,892	131,376
責任準備金等の増減額 (△は減少)	449,262	626,117
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△783	△113
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	10,432	△3,801
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△942	7,865
価格変動準備金の増減額 (△は減少)	7,945	9,614
利息及び配当金収入	△492,962	△513,041
有価証券関係損益 (△は益)	△83,807	△129,888
支払利息	17,039	18,940
為替差損益 (△は益)	9,721	5,579
有形固定資産関係損益 (△は益)	555	1,492
持分法による投資損益 (△は益)	3,310	4,445
特別勘定資産運用損益 (△は益)	3,530	8,449
その他資産 (除く投資活動関連、財務活動関連) の増減額 (△は増加)	△77,912	△128,944
その他負債 (除く投資活動関連、財務活動関連) の増減額 (△は減少)	74,269	90,636
その他	4,364	5,802
小計	582,023	599,617
利息及び配当金の受取額	484,471	519,238
利息の支払額	△17,708	△18,111
法人税等の支払額	△126,421	△109,458
その他	23,072	6,336
営業活動によるキャッシュ・フロー	945,437	997,623

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
預貯金の純増減額 (△は増加)	20,584	△3,122
買入金銭債権の取得による支出	△909,156	△420,129
買入金銭債権の売却・償還による収入	587,522	541,277
金銭の信託の増加による支出	△7,980	—
金銭の信託の減少による収入	16,518	—
有価証券の取得による支出	△2,542,065	△4,378,037
有価証券の売却・償還による収入	2,352,648	2,664,749
貸付けによる支出	△550,340	△871,923
貸付金の回収による収入	605,285	413,804
債券貸借取引支払保証金・受入担保金の純増減額	△65,653	△120,106
その他	△9,840	△9,772
資産運用活動計	△502,475	△2,183,260
営業活動及び資産運用活動計	442,962	△1,185,636
有形固定資産の取得による支出	△23,910	△24,709
有形固定資産の売却による収入	2,649	1,463
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△56,325	△340,897
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	13,305	993
投資活動によるキャッシュ・フロー	△566,757	△2,546,411
財務活動によるキャッシュ・フロー		
借入れによる収入	20,535	24,320
借入金の返済による支出	△23,279	△37,031
短期社債の発行による収入	4,999	9,999
短期社債の償還による支出	△5,000	△10,000
社債の発行による収入	—	198,783
社債の償還による支出	△792	—
債券貸借取引受入担保金の純増減額 (△は減少)	△98,780	1,547,132
自己株式の取得による支出	△102,318	△50,940
配当金の支払額	△172,397	△154,799
非支配株主への配当金の支払額	△484	△590
非支配株主への払戻による支出	△206	—
その他	△1,341	16,231
財務活動によるキャッシュ・フロー	△379,067	1,543,105
現金及び現金同等物に係る換算差額	△5,017	3,022
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△5,404	△2,659
現金及び現金同等物の期首残高	1,028,747	1,023,342
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	484
現金及び現金同等物の期末残高	1,023,342	1,021,167

(5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(6) 追加情報

米国会計基準を採用している海外連結子会社において、米国財務会計基準審議会が公表した「金融資産および金融負債の認識および測定」(ASU 2016-01)を当連結会計年度から適用しております。

当該基準の適用に伴い、従来その他の包括利益として認識していた持分投資の公正価値変動の一部につき、当連結会計年度より純損益として認識しております。また、当連結会計年度の期首において、前連結会計年度末における当該持分投資に係るその他有価証券評価差額金(△3,565百万円)を利益剰余金に振り替え、前連結会計年度末においてその他有価証券として区分していた有価証券の一部(65,355百万円)を売買目的有価証券に含めております。

なお、当該基準の適用による経常利益および税金等調整前当期純利益への重要な影響はありません。

(7) 連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報)

前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	連結 財務諸表 計上額 (注) 2
	国内損害 保険事業	国内生命 保険事業	海外 保険事業	金融・ 一般事業	計		
経常収益							
外部顧客からの経常収益	2,838,214	779,292	1,970,210	64,839	5,652,557	△175,837	5,476,720
セグメント間の内部経常 収益	8,903	86	1,839	27,316	38,145	△38,145	—
計	2,847,118	779,378	1,972,049	92,156	5,690,703	△213,983	5,476,720
セグメント利益	228,364	40,270	141,604	6,069	416,308	22	416,330
セグメント資産	7,837,423	7,385,957	7,280,533	71,736	22,575,650	△44,248	22,531,402
その他の項目							
減価償却費	11,052	311	47,189	1,178	59,732	—	59,732
のれん償却額	96	—	49,154	368	49,620	—	49,620
負ののれん償却額	8,917	248	917	145	10,229	—	10,229
利息及び配当金収入	133,133	101,421	259,740	79	494,374	△1,412	492,962
支払利息	8,563	1,185	7,494	0	17,243	△203	17,039
持分法投資損失(△)	—	—	△3,310	—	△3,310	—	△3,310
持分法適用会社への投資額	—	—	112,394	—	112,394	—	112,394
有形固定資産および 無形固定資産の増加額	18,337	273	16,330	1,654	36,595	—	36,595

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) 外部顧客からの経常収益の調整額△175,837百万円のうち主なものは、国内損害保険事業セグメントに係る経常収益のうち責任準備金等戻入額170,995百万円について、連結損益計算書上は、経常費用のうち責任準備金等繰入額に含めたことによる振替額であります。
 - (2) セグメント利益の調整額22百万円は、セグメント間取引の消去額等であります。
 - (3) セグメント資産の調整額△44,248百万円は、セグメント間取引の消去額等であります。
 - (4) その他の項目の調整額は、セグメント間取引の消去額であります。
2. セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	連結 財務諸表 計上額 (注) 2
	国内損害 保険事業	国内生命 保険事業	海外 保険事業	金融・ 一般事業	計		
経常収益							
外部顧客からの経常収益	2,773,198	748,129	1,889,254	68,172	5,478,755	△13,322	5,465,432
セグメント間の内部経常 収益	9,304	16	1,992	27,506	38,819	△38,819	—
計	2,782,502	748,146	1,891,246	95,679	5,517,574	△52,141	5,465,432
セグメント利益	179,577	51,837	125,453	7,077	363,945	—	363,945
セグメント資産	7,225,925	9,200,998	8,856,731	72,371	25,356,026	△102,060	25,253,966
その他の項目							
減価償却費	12,221	344	47,345	1,011	60,921	—	60,921
のれん償却額	96	—	53,416	368	53,882	—	53,882
負ののれん償却額	8,917	248	917	145	10,229	—	10,229
利息及び配当金収入	138,874	109,201	267,153	63	515,293	△2,251	513,041
支払利息	8,386	1,546	10,019	0	19,952	△1,012	18,940
持分法投資損失(△)	—	—	△4,445	—	△4,445	—	△4,445
持分法適用会社への投資額	—	—	99,729	—	99,729	—	99,729
有形固定資産および 無形固定資産の増加額	21,525	445	23,215	682	45,868	—	45,868

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

(1) 外部顧客からの経常収益の調整額△13,322百万円のうち主なものは、海外保険事業セグメントに係る経常収益のうち金融派生商品収益11,296百万円について、連結損益計算書上は、経常費用のうち金融派生商品費用に含めたことによる振替額であります。

(2) セグメント資産の調整額△102,060百万円は、セグメント間取引の消去額等であります。

(3) その他の項目の調整額は、セグメント間取引の消去額であります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	5,058円66銭	4,832円05銭
1株当たり当期純利益	383円01銭	369円74銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	382円69銭	369円45銭

(注) 1株当たり当期純利益および潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	274,579	259,763
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益 (百万円)	274,579	259,763
普通株式の期中平均株式数 (千株)	716,886	702,541
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (百万円)	—	—
普通株式増加数 (千株)	601	565
(うち新株予約権 (千株))	(601)	(565)

(企業結合等関係)

取得による企業結合

当社は、当社の子会社であるHCC Insurance Holdings, Inc. (以下「HCC社」という。)を通じて、米国の富裕層向けに特化して保険商品・サービスを提供するPrivilege Underwriters, Inc. (以下「Pure社」という。)の発行済み株式の全てを取得いたしました。

1. 企業結合の概要

(1) 被取得企業の名称

Privilege Underwriters, Inc.

(2) 事業の内容

傘下にマネジメント会社および保険会社等を有する持株会社

(3) 企業結合を行った主な理由

本件買収は、当社グループの既存の米国事業とのオーバーラップが限定的で補完性が高く、手数料収入主体の収益が安定した資本負荷の小さい事業の獲得を通じて、海外保険事業の規模・収益の更なる拡大と、より分散の効いたグローバルポートフォリオの構築により、グループ全体の資本効率の向上と持続的な収益成長を実現することを目的とするものであります。

(4) 企業結合日

2020年2月7日

(5) 企業結合の法的形式

現金を対価とする株式取得

(6) 結合後企業の名称

Privilege Underwriters, Inc.

(7) 取得した議決権比率

100%

(8) 取得企業を決定するに至った主な根拠

HCC社がPure社の議決権の100%を取得し同社を支配するに至ったことから、HCC社を取得企業と決定しております。

2. 連結損益計算書に含まれている被取得企業の業績の期間

連結財務諸表の作成にあたっては、企業結合日である2020年2月7日現在の被取得企業の財務諸表を使用したため、連結損益計算書には被取得企業の業績は含まれておりません。

3. 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金	341,041百万円
-------	----	------------

取得原価		341,041百万円
------	--	------------

4. 主要な取得関連費用の内容及び金額

アドバイザー費用等	2,310百万円
-----------	----------

5. 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

(1) 発生したのれん

金額	163,910百万円
----	------------

(2) 発生原因

買収評価時に見込んだ将来収益を反映させた投資額が、取得した資産および引き受けた負債の純額を上回ったため、その差額をのれんとして認識しております。

(3) 償却方法及び償却期間

償却期間	15年間の均等償却
------	-----------

6. 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

資産合計	372,980百万円
------	------------

(うち有価証券)	53,300百万円
----------	-----------

(うち無形固定資産)	244,249百万円
------------	------------

負債合計	158,805百万円
------	------------

(うち保険契約準備金)	45,980百万円
-------------	-----------

(うち繰延税金負債)	66,409百万円
------------	-----------

7. 取得原価のうちののれん以外の無形固定資産に配分された金額並びにその主要な種類別の内訳及び加重平均償却期間

のれん以外の無形固定資産に配分された金額	242,639百万円
----------------------	------------

(うち契約更改権価値)	111,751百万円	償却期間	15年
-------------	------------	------	-----

(うち販売網価値)	96,412百万円	償却期間	15年
-----------	-----------	------	-----

8. 取得原価の配分

企業結合日から連結会計年度末までの期間が短く取得原価の配分が完了していないため、暫定的な会計処理を行っております。

9. 企業結合が連結会計年度開始の日に完了したと仮定した場合の当連結会計年度の連結損益計算書に及ぼす影響の概算額及びその算定方法

経常収益	58,750百万円
------	-----------

経常利益	△31,772百万円
------	------------

親会社株主に帰属する当期純利益	△22,966百万円
-----------------	------------

(概算額の算定方法)

概算額は、企業結合が当連結会計年度開始の日に完了したと仮定して算定した経常収益、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益と、連結損益計算書における経常収益、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益との差額であります。また、企業結合時に認識したのれんを含む無形固定資産が当連結会計年度開始の日に発生したものととしてその償却額を算定し、概算額に含めております。

なお、当該影響額については、監査証明を受けておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 損益状況の対前期比較

(単位：百万円)

区分	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	比較増減	増減率(%)
保険引受収益	4,769,640	4,701,979	△67,661	△1.4
（うち正味収入保険料）	3,587,400	3,598,396	10,995	0.3
（うち収入積立保険料）	80,592	77,041	△3,551	△4.4
（うち生命保険料）	1,053,520	981,900	△71,619	△6.8
保険引受費用	4,079,779	4,096,249	16,470	0.4
（うち正味支払保険金）	2,109,949	2,057,707	△52,242	△2.5
（うち損害調査費）	141,980	145,299	3,318	2.3
（うち諸手数料及び集金費）	707,591	694,708	△12,883	△1.8
（うち満期返戻金）	164,761	158,337	△6,424	△3.9
（うち生命保険金等）	492,276	412,721	△79,555	△16.2
（うち支払備金繰入額）	170,883	128,992	△41,890	△24.5
（うち責任準備金等繰入額）	287,010	489,344	202,334	70.5
資産運用収益	589,247	642,214	52,967	9.0
（うち利息及び配当金収入）	492,962	513,041	20,079	4.1
（うち金銭の信託運用益）	101	—	△101	△100.0
（うち売買目的有価証券運用益）	6,708	18,016	11,308	168.6
（うち有価証券売却益）	121,973	142,625	20,651	16.9
資産運用費用	90,259	82,938	△7,321	△8.1
（うち金銭の信託運用損）	1,540	50	△1,489	△96.7
（うち有価証券売却損）	18,967	12,723	△6,243	△32.9
（うち有価証券評価損）	9,835	26,577	16,741	170.2
（うち金融派生商品費用）	29,648	12,809	△16,839	△56.8
（うち特別勘定資産運用損）	3,530	8,449	4,918	139.3
営業費及び一般管理費	861,365	892,776	31,410	3.6
その他経常損益	88,846	91,716	2,869	3.2
（うち持分法投資損益）	△3,310	△4,445	△1,134	—
経常利益	416,330	363,945	△52,384	△12.6
特別損益				
特別利益	5,011	9,695	4,683	93.5
特別損失	35,607	19,513	△16,094	△45.2
特別損益	△30,596	△9,818	20,778	—
税金等調整前当期純利益	385,733	354,127	△31,606	△8.2
法人税及び住民税等	119,450	118,662	△788	△0.7
法人税等調整額	△9,437	△26,372	△16,935	—
法人税等合計	110,013	92,289	△17,723	△16.1
当期純利益	275,720	261,838	△13,882	△5.0
非支配株主に帰属する当期純利益	1,140	2,074	933	81.8
親会社株主に帰属する当期純利益	274,579	259,763	△14,815	△5.4

(2) 種目別保険料・保険金

元受正味保険料（含む収入積立保険料）

区分	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)			当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△) 率 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△) 率 (%)
火災	647,080	16.5	4.0	714,550	17.6	10.4
海上	119,864	3.1	△2.4	133,597	3.3	11.5
傷害	291,138	7.4	△4.6	296,102	7.3	1.7
自動車	1,414,645	36.1	0.2	1,450,761	35.6	2.6
自動車損害賠償責任	283,097	7.2	0.4	281,885	6.9	△0.4
その他	1,161,482	29.7	5.0	1,194,195	29.3	2.8
合計	3,917,308	100.0	1.7	4,071,093	100.0	3.9
(うち収入積立保険料)	(80,592)	(2.1)	(△14.0)	(77,041)	(1.9)	(△4.4)

(注) 元受正味保険料（含む収入積立保険料）とは、元受保険料から元受解約返戻金および元受その他返戻金を控除したものであります（積立型保険の積立保険料を含みます。）。

正味収入保険料

区分	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)			当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△) 率 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△) 率 (%)
火災	535,865	14.9	1.8	543,683	15.1	1.5
海上	104,376	2.9	△2.1	108,732	3.0	4.2
傷害	213,219	5.9	△0.3	214,643	6.0	0.7
自動車	1,437,427	40.1	△1.4	1,450,451	40.3	0.9
自動車損害賠償責任	288,152	8.0	△4.3	294,319	8.2	2.1
その他	1,008,359	28.1	5.1	986,565	27.4	△2.2
合計	3,587,400	100.0	0.6	3,598,396	100.0	0.3

正味支払保険金

区分	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)			当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△) 率 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△) 率 (%)
火災	470,973	22.3	52.5	386,383	18.8	△18.0
海上	61,229	2.9	3.0	67,606	3.3	10.4
傷害	101,079	4.8	△1.9	103,924	5.1	2.8
自動車	817,731	38.8	3.9	810,774	39.4	△0.9
自動車損害賠償責任	215,209	10.2	△2.0	203,048	9.9	△5.7
その他	443,727	21.0	1.0	485,970	23.6	9.5
合計	2,109,949	100.0	10.1	2,057,707	100.0	△2.5

(3) 有価証券関係

1. 売買目的有価証券

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
連結会計年度の損益に含まれた評価差額	51,208	31,176

2. 満期保有目的の債券

(単位：百万円)

種類		前連結会計年度 (2019年3月31日)			当連結会計年度 (2020年3月31日)		
		連結 貸借対照表 計上額	時価	差額	連結 貸借対照表 計上額	時価	差額
時価が連結貸借 対照表計上額を 超えるもの	公社債	4,092,382	5,013,944	921,561	4,377,309	5,291,043	913,733
	外国証券	20,973	21,496	522	41,434	45,557	4,123
	小計	4,113,356	5,035,440	922,083	4,418,744	5,336,600	917,856
時価が連結貸借 対照表計上額を 超えないもの	公社債	541,476	508,118	△33,357	673,813	648,663	△25,149
	外国証券	19,236	18,882	△353	223	223	—
	小計	560,712	527,000	△33,711	674,036	648,886	△25,149
合計		4,674,069	5,562,441	888,372	5,092,780	5,985,487	892,707

3. 責任準備金対応債券

(単位：百万円)

種類		前連結会計年度 (2019年3月31日)			当連結会計年度 (2020年3月31日)		
		連結 貸借対照表 計上額	時価	差額	連結 貸借対照表 計上額	時価	差額
時価が連結貸借 対照表計上額を 超えるもの	公社債	363,588	383,613	20,025	637,716	669,633	31,916
	外国証券	8,595	8,768	173	—	—	—
	小計	372,183	392,382	20,198	637,716	669,633	31,916
時価が連結貸借 対照表計上額を 超えないもの	公社債	—	—	—	1,222,098	1,201,058	△21,040
	外国証券	4,846	4,768	△78	—	—	—
	小計	4,846	4,768	△78	1,222,098	1,201,058	△21,040
合計		377,030	397,151	20,120	1,859,815	1,870,691	10,876

4. その他有価証券

(単位：百万円)

種類		前連結会計年度 (2019年3月31日)			当連結会計年度 (2020年3月31日)		
		連結 貸借対照表 計上額	取得原価	差額	連結 貸借対照表 計上額	取得原価	差額
連結貸借対照表 計上額が取得原価 を超えるもの	公社債	3,763,498	3,302,105	461,392	3,186,381	2,769,396	416,984
	株式	2,344,866	554,813	1,790,052	1,881,839	459,550	1,422,288
	外国証券	2,889,655	2,747,548	142,107	3,111,673	2,860,620	251,052
	その他(注)2	322,892	296,171	26,720	570,597	530,410	40,186
	小計	9,320,912	6,900,639	2,420,273	8,750,490	6,619,978	2,130,512
連結貸借対照表 計上額が取得原価 を超えないもの	公社債	124,160	125,274	△1,114	465,720	469,360	△3,639
	株式	38,299	43,694	△5,394	74,568	82,976	△8,408
	外国証券	1,436,148	1,485,964	△49,816	1,395,451	1,475,784	△80,332
	その他(注)3	1,169,115	1,202,673	△33,558	818,409	833,475	△15,066
	小計	2,767,724	2,857,607	△89,883	2,754,149	2,861,596	△107,447
合計		12,088,637	9,758,246	2,330,390	11,504,640	9,481,575	2,023,065

(注) 1. 時価を把握することが極めて困難と認められるその他有価証券は、上表に含めておりません。

2. 前連結会計年度の「その他」には、連結貸借対照表において買入金銭債権として計上している海外抵当証券等(連結貸借対照表計上額310,370百万円、取得原価285,081百万円、差額25,289百万円)を含めております。

当連結会計年度の「その他」には、連結貸借対照表において買入金銭債権として計上している海外抵当証券等(連結貸借対照表計上額560,000百万円、取得原価521,958百万円、差額38,041百万円)を含めております。

3. 前連結会計年度の「その他」には、連結貸借対照表において現金及び預貯金として計上している譲渡性預金(連結貸借対照表計上額5,424百万円、取得原価5,424百万円)ならびに買入金銭債権として計上している海外抵当証券等(連結貸借対照表計上額1,157,090百万円、取得原価1,190,231百万円、差額△33,141百万円)を含めております。

当連結会計年度の「その他」には、連結貸借対照表において現金及び預貯金として計上している譲渡性預金(連結貸借対照表計上額9,353百万円、取得原価9,353百万円)ならびに買入金銭債権として計上している海外抵当証券等(連結貸借対照表計上額802,259百万円、取得原価816,814百万円、差額△14,554百万円)を含めております。

5. 売却した満期保有目的の債券
該当事項はありません。

6. 売却した責任準備金対応債券

(単位：百万円)

種類	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)			当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)		
	売却額	売却益の合計額	売却損の合計額	売却額	売却益の合計額	売却損の合計額
公社債	2,279	103	—	1,659	108	—
外国証券	1,116	144	0	1,205	117	4
合計	3,395	247	0	2,865	226	4

7. 売却したその他有価証券

(単位：百万円)

種類	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)			当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)		
	売却額	売却益の合計額	売却損の合計額	売却額	売却益の合計額	売却損の合計額
公社債	276,180	2,526	1,214	1,011,952	21,003	1,750
株式	108,453	82,662	250	112,648	78,225	404
外国証券	1,042,227	35,438	17,502	819,478	43,169	10,564
その他	195,974	5,956	2,384	275,917	4,980	2,597
合計	1,622,835	126,584	21,351	2,219,997	147,379	15,315

(注) 前連結会計年度の「その他」には、連結貸借対照表において現金及び預貯金として計上している譲渡性預金(売却額3,809百万円)ならびに買入金銭債権として計上している海外抵当証券等(売却額190,113百万円、売却益4,858百万円、売却損2,384百万円)を含めております。

当連結会計年度の「その他」には、連結貸借対照表において現金及び預貯金として計上している譲渡性預金(売却額34百万円)ならびに買入金銭債権として計上している海外抵当証券等(売却額275,883百万円、売却益4,980百万円、売却損2,597百万円)を含めております。

8. 減損処理を行った有価証券

前連結会計年度において、その他有価証券(時価を把握することが極めて困難と認められるものを除く。)について11,018百万円(うち、株式4,322百万円、外国証券5,294百万円、その他1,401百万円)、その他有価証券で時価を把握することが極めて困難と認められるものについて218百万円(うち、株式108百万円、外国証券110百万円)減損処理を行っております。

当連結会計年度において、その他有価証券(時価を把握することが極めて困難と認められるものを除く。)について30,060百万円(うち、株式21,460百万円、外国証券5,053百万円、その他3,546百万円)、その他有価証券で時価を把握することが極めて困難と認められるものについて63百万円(うち、株式63百万円)減損処理を行っております。

なお、有価証券の減損については、原則として、連結会計年度末の時価が取得原価と比べて30%以上下落したものを対象としております。